

継続的専門能力開発(CPD)認定登録書(参加学習型)

プログラム番号	
教育形態	セミナー
プログラム名	ISO14000 セミナー 内部環境監査員養成コース
主催者(団体)	一般財団法人日本規格協会
協賛・後援	
開催日程	詳細につきましては、日本規格協会ホームページをご覧ください。
総時間	13 時間
開催場所	
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部環境監査員になる予定の方</li> <li>・EMS 推進事務局の方</li> <li>・EMS 管理責任者になる予定の方</li> <li>・経営者・管理者で環境監査の基礎を理解されたい方</li> </ul> <p>※本コースは演習を中心とした内容になっています。14001 規格の詳細解説を主目的とはしていません。ISO14001 規格の理解に不安のある方は、「ISO14001 要求事項解釈コース」を先に受講されますことをおすすめします。</p>
定員	
題目	
プログラム(次第)	<p><b>【第1日】</b></p> <p>講義:環境マネジメントシステム規格と監査の規格          ワークショップ1:事前演習による規格要求事項の解説          講義:内部環境監査の基礎          講義:内部環境監査の実施とそのポイント          ワークショップ2:内部監査演習及びフィードバック</p> <p><b>【第2日】</b></p> <p>講義:模擬マニュアルの理解          ワークショップ3:チェックシートの作成、及び確認          ワークショップ4. 1:ロールプレーによる模擬内容監査演習          ワークショップ4. 2:監査証拠の評価及び記述          ワークショップ4. 3:監査証拠の評価結果発表と講評          ワークショップ5:内部監査証拠の記述・提出          講義:内部監査フォローアップ          質疑応答</p> <p>※プログラムは変更になる場合がございます。</p>
内容	環境マネジメントシステム (EMS) の内部監査は ISO14001 によりその実施が義務づけられており、ISO14001 のシステム構築中の企業にとっては、

	<p>内部環境監査員の早期育成は不可欠です。</p> <p>本コースは「内部環境監査の基礎」「内部環境監査の着眼点」「内部環境監査の実施とポイント」といった内部環境監査員として最低限必要な知識を理解していただくことにポイントを置いております。</p> <p>また、本コースは研修時間を有効に活用して研修効果が十分上がるよう「事前演習」を行ってご参加いただきます。研修プログラムは「チェックシート作成」「ロールプレーによる模擬内部監査演習」「内部監査証拠の記述」などの演習が中心になっており、即戦力の育成に最適の充実したコースです。</p> <p>本コースは“ISO14001:2015の要求事項を理解していること”をご受講の条件とさせて頂いており、2日間の講義を受講し、条件を満たした方には修了証書を発行いたします。</p>
プログラムの目標	
CPD点数	40点
料金	一般：¥59,400<税込>、日本規格協会 維持会員：¥54,000<税込>
備考(問い合わせ先)	一般財団法人 日本規格協会 研修ユニット TEL:03-4231-8570 FAX:03-4231-8675
詳細URL	<a href="https://webdesk.jsa.or.jp/seminar/W12M1010/index/005/002/001">https://webdesk.jsa.or.jp/seminar/W12M1010/index/005/002/001</a>